

ロータリー財団

参照ガイド

目次

ポリオプラス	1	財団での認証	12
ポリオプラス補助金	1	個人の認証	12
ポリオプラス・パートナー 補助金	1	クラブの認証	16
関連リソース	2	認証ポイント	18
		関連リソース	19
ロータリー平和フェロースhip	3	賞・表彰	20
関連リソース	3	財団の賞	
		地区奉仕賞	20
補助金	4	功労表彰状	20
地区補助金	4	特別功労賞	20
グローバル補助金	4	ポリオのない世界を 目指す奉仕賞	20
重点分野	5	その他の賞	
参加資格認定と資金管理	5	学友世界奉仕賞	21
補助金の申請プロセス	6	最優秀学友会賞	21
報告要件	6		
関連リソース	6		
ロータリー学友	7	一般リソース	22
関連リソース	7	My ROTARY	22
		出版物の注文	24
財団の資金	8	お問い合わせ先	24
年次基金 (シェア)	8	地区とゾーンのための リソース	24
恒久基金	9	ロータリー事務局連絡先	24
ご寄付の方法	10		
関連リソース	11		

ロータリー財団

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である当財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

ポリオプラス

1985年にポリオプラス・プログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ撲滅を組織の最優先項目としてきました。世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）のパートナー団体とともにロータリーが活動を開始した1988年には、125カ国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、25億人以上の子どもにポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。

ロータリーは2016年現在、ロータリーはポリオ撲滅活動に16億ドル以上の資金（ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを含む）を投入しています。

ポリオプラス補助金

ポリオ常在国およびウイルス流入のリスクがある国を中心に、世界ポリオ撲滅のための取り組みに充てられ、予防接種キャンペーンとポリオウイルス感染の監視活動を支援する。

ポリオプラス補助金は、ポリオプラス基金およびDDF（地区財団活動資金）の寄贈によって調達される。

提案書は主に、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、国別のポリオプラス委員長（公式名簿を参照）など主な活動実施者が提出する。管理委員会が定例会合において、ポリオプラス補助金申請を審査する。

ポリオプラス・パートナー補助金

高優先国のポリオプラス委員長により提出された、緊急の社会動員や監視プロジェクトを支援する。補助金の申請は、定期的に審査され、ポリオプラス基金から資金が提供される。

関連リソース

- 「End Polio Now」ニュースレター：ポリオ撲滅の取り組みに関する最新情報とニュースを隔月で紹介。
- 「End Polio Now」ビデオとデジタルリソース (942)：ポリオ撲滅に関する資料（ビデオ、End Polio Nowのロゴ、画像、公共奉仕広告など）を収めたUSBドライブ。
- 「End Polio Now」ポスター (941)：ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動を紹介し、支援を呼びかける資料。
- 「End Polio Now」ピン (988)：End Polio Nowのロゴが付いた襟ピン。
- 「End Polio Now」アドボカシー用ポスター (943)：ポリオを撲滅する5つの理由を紹介した4枚のチラシ型資料。
- 「End Polio Now：歴史に1ページを刻もう」パンフレット (944)：ポリオ撲滅活動への寄付が3倍になるビル&メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップについて紹介。
- endpolio.org/ja

ロータリー平和フェロースhip

世界に6つあるロータリー平和センターの1つで、国際関係、平和研究、紛争解決といった関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決分野の専門能力開発修了証の取得を目指す学生に、ロータリー平和フェロースhip (奨学金) を提供する。

フェロースhip期間中の旅費、学費、宿泊費、食費、承認されたインターンシップ、その他限られた出費。ロータリー平和フェロースhipは、地区からのDDF寄贈、冠名指定寄付、恒久基金、WF (国際財団活動資金) からの資金で支えられている。

地区は、国際レベルでの選考に向け、7月1日までにロータリー財団に申請書を提出する (申請のためにDDF配分や寄付を行う必要はなく、申請書は何人分でも提出可能)。この日までに地区が申請書の審査、面接、推薦書類の作成を終えられるよう、申請者本人は5月31日までに地区へ申請を提出のこと。毎年、修士号プログラムで学ぶ50名、専門能力開発のための修了証取得コースで学ぶ50名までのフェローが選ばれる。管理委員会が承認した申請者には、11月15日までに通知が行われる。

関連リソース

- [「Peace in Action」ニュースレター \(英語のみ\)](#) :ロータリー平和フェロースhipに関する最新情報とニュースを隔月で紹介
- [ロータリー平和フェロースhipのパンフレット \(084\)](#) :申請候補者向けにプログラムとフェロースhipの概要を紹介
- [「平和の願いはきっとかなう」パンフレット \(850\)](#) :ロータリー平和センターの概要と冠名基金の機会を紹介
- [ロータリー平和センターのピン \(089\)](#) :ハトとロータリーのロゴがデザインされたピン
- rotary.org/ja/peace-fellowships
- [「平和推進地区となるには」](#) :地区が平和フェロースhipを支援する方法を説明した資料

補助金

ロータリー財団の補助金は、さまざまな奉仕プロジェクトのほか、奨学金や職業研修など、ロータリー会員が実施する活動を支えています。

地区補助金

地区補助金は、一括で地区に支払われ、地元や海外の緊要なニーズに取り組むために使用できる補助金です。地区は毎年、ロータリー財団の使命を支える地区やクラブの活動（職業研修チーム、奨学金、人道的奉仕プロジェクト、文化交流を含む）を支えるために、使用可能なDDF（地区財団活動資金）の50パーセントまでを地区補助金として申請できます（一年に一口のみ。8ページの「年次基金（シェア）」も参照）。

グローバル補助金

グローバル補助金は、戦略的な観点から大きな影響をもたらす、地区やクラブの活動に使用できる補助金です。大規模で国際的な人道的プロジェクト、職業研修チーム、奨学金（修士課程または博士課程）のために活用でき、重点分野（5ページを参照）のいずれかにおいて、持続可能かつ測定可能な成果をもたらすことが求められます。また、複数の活動を組み合わせて実施することも可能です（例えば、1口の補助金で職業研修チームとそれに関連する人道的プロジェクトを実施する、など）。

「持続可能性」の定義は組織によって異なりますが、ロータリーでは「補助金資金がすべて使用された後にも、地域社会の人びとが自力で地元のニーズを満たしていけるよう、長期的な解決策を提供すること」とされています。

グローバル補助金の場合、プロジェクトの予算は最低30,000ドルである必要があります。WF（国際財団活動資金）からは、DDFの寄贈に対して同額、提唱者からの現金拠出に対しては半額の上乗せ資金が提供されます（15,000～200,000ドル）*。グローバル補助金の活動は、2つのクラブまたは地区が提唱し、活動の実施国にあるクラブ／地区と、実施国外にあるクラブ／地区が提唱者となります。

プロジェクトを計画する際、提唱者は実施地の切迫したニーズを把握し、提唱クラブや地域で利用できるリソースを調べるための徹底した**ニーズ調査**を行う必要があります。グローバル補助金の質、成果、持続可能性を高めるために、補助金の計画と協力パートナー探しのプロセスにおいて地区国際奉仕委員長やほかの地区リーダーと協力してください。

***財団資金モデル**では、グローバル補助金の提唱者が現金拠出金を財団に送る場合、手続きにかかる費用として5パーセントを追加して送金する必要があります。

重点分野

グローバル補助金による活動（プロジェクト、奨学金、職業研修チーム）はすべて、ロータリー財団のいずれかの重点分野についてあらかじめ定められた目標に向けたものであることが条件とされています。

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

各重点分野の具体的目標については、[重点分野の基本方針](#)をご参照ください。

参加資格認定と資金管理

地区による手続き

地区補助金とグローバル補助金に参加するには、地区がオンラインで参加資格認定手続きを行う必要があります。この手続きでは、地区が「地区の覚書（MOU）」に記載された財務と資金管理の要件を満たすことに同意します。また、地区内クラブの参加資格を認定するプロセスの一環として、地区が補助金管理セミナーを実施します。

クラブによる手続き

クラブがグローバル補助金を利用するには、毎年、地区から参加資格認定を受ける必要があります。認定の要件として、地区の実施する補助金管理セミナーにクラブから代表者を派遣し、「クラブの覚書(MOU)」(資金管理の要件を含む)に署名してこれを順守することに加え、地区によって定められたその他の要件がある場合は、それも満たす必要があります。

補助金の申請プロセス

クラブと地区は、参加資格の認定を受けた後、**補助金センター**(オンライン)から補助金の申請を行うことができます。申請は、年間を通じ、随時受け付けています。

報告要件

財団から地区補助金が支払われてから12カ月以内に、補助金資金の配分について、財団と地区内クラブに報告することが義務付けられています。グローバル補助金の場合、提唱者は補助金プロジェクトが完了するまで12カ月ごとに中間報告を提出し、完了から2カ月以内に最終報告書を提出する必要があります。

関連リソース

- 「**寄付推進&補助金**」**ニュースレター**:ファンドレイジング(寄付推進)と補助金に関する情報を四半期ごとに紹介
- 「**グローバル補助金ガイド**」:グローバル補助金の管理に関するクラブと地区のための参考資料
- 「**地区を成功に導くリーダーシップ:ロータリー財団委員会編**」:地区補助金を含む財団活動に関する地区リーダーのための参考資料
- **プロジェクト向上プロセス:よくある質問**:グローバル補助金プロジェクトの改善に地元専門家やリソースを活用ための情報
- **プロジェクトの流れ(ライフサイクル)**:グローバル補助金プロジェクトの各段階に役立つ情報を紹介
- **地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件**
- **重点分野の基本方針**

ロータリー学友

ロータリー財団は、その長い歴史の中で、奨学金や職業交換など、さまざまなプログラムを通じて126,000人以上の人びとを支援してきました。ロータリーの「学友」とは、これらのこれらのプログラムに加え、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) の元参加者も含まれています

才能と熱意のある学友は、ロータリーについての知識があり、国際理解と世界平和を促進するロータリーのビジョンを共有する人びとです。世界中の地域社会に貢献したいと望んでいる学友は大勢おり、地元や海外の奉仕プロジェクトにボランティアとして参加したり、将来、ロータリー会員や財団への寄付者となる可能性もあります。さらに、ロータリーの行事で講演を行うこともできます (クラブ活動に学友からの参加や協力を得たいと考えているクラブは、地区学友委員長にご連絡ください)。

関連リソース

- [ニュースレター「リコネクト」](#) : 四半期ごとに発行されるEメールニュースレター。学友に関するニュースや関連情報を紹介
- [ロータリー最優秀学友会賞 推薦書式](#)
- [ロータリー最優秀学友会賞 受賞団体のパンフレット](#) : 過去に同賞を受賞した学友会を紹介
- [ロータリー学友世界奉仕賞 推薦書式](#)
- [ロータリー学友世界奉仕賞 受賞者のパンフレット](#) : 過去に受賞した学友の紹介
- [学友の襟ピン](#) : 学友のための襟ピン
- [学友会について「よくある質問」](#) : ロータリー学友会に関する基本情報
- rotary.org/ja/alumni

財団の資金

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。ロータリーの慈善部門である財団は、時間、資金、知識を生かして活動するロータリアンの世界的ネットワーク、そして**ポリオ撲滅**や**平和の推進**といった財団の**優先活動**における専門的知識を通じて、世界のニーズに応じています。

年次基金 (シェア)

地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する主な資金源。

「Every Rotarian, Every Year」の寄付推進活動は、以下の取り組みを通じて、年次基金の支援をロータリアンに促すことを目的としている。

- 毎年、財団の年次基金に寄付することを奨励する
- 毎年、財団のプログラムや補助金に参加することを奨励する

ロータリー財団への寄付は、シェアシステムを通じて、人びとの生活をより良くするためのプロジェクトを支える補助金となって活用される。

ロータリー年度末に、地区内のクラブから寄せられた年次基金 (シェア) への寄付は、次の2つの資金に分けられる。

- 50パーセントがWF (国際財団活動資金) へ
- 50パーセントがDDF (地区財団活動資金) へ

財団は、地区が参加できる国際的な補助金やプログラムにWFを使用します。一方、地区は、地区が選んだ財団プログラムや活動にDDFを配分できます。

財団では、寄付の3年後に、その資金をプログラムに使用する独自の3年周期システムを採用しています。地区は、この3年間に、プログラムの計画や参加者の選考に十分な時間を費やすことができます。

DDFの用途は、地区ロータリー財団委員会が、クラブの意見を取り入れた上で決定します。地区は、DDFおよび恒久基金への寄付から生じた利用可能な収益の50パーセントまでを地区補助金として申請できます。残りのDDFは、グローバル補助金に使用するか、ポリオプラス、ロータリー平和センター、他地区に寄贈できます。

シェア以外にも、WF、またはロータリーの6つの重点分野のいずれかを指定して年次基金に寄付することができます。重点分野を指定した年次基金への寄付は、クラブの年次基金寄付目標と一人当たりの平均寄付額を計算する際に含められますが、DDF額の算出には含められません。同様に、年次基金への寄付認証対象となります（「Every Rotarian, Every Year」、財団友の会」会員、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、アーチ・クラフ・ソサエティ）。クラブ認証においても、この寄付が算入されます。

重点分野を指定した年次基金への寄付は、シェアシステムを通さないため、DDFとはなりません。財団補助金は、年次基金（シェア）への寄付を主な財源としているため、今後も年次基金への寄付が重要となります。

恒久基金

ロータリー財団の補助金とプログラムの末永い存続を確実にする。また、恒久基金の投資収益の一部を使用することによって、財団は、ロータリー平和センターのような既存のプログラムを発展させ、新たなプログラムを実施していくことができる。

恒久基金への寄付は恒久的に投資される。基金の価値総額の一定の割合が、毎年、ロータリー財団プログラムと補助金のために使用される。恒久基金への寄付は以下のような形で行うことができる。

- 現金、投資、そのほかの資産
- 生涯年金寄付（残余公益信託、贈与年金、共同出資収益基金など）
- 遺言や資産計画による遺贈
- 保険、年金、そのほかの金融受益者の指定

ご寄付の方法

通常のご寄付

ロータリー財団へのご寄付は、www.rotary.org/ja/giveからクレジットカードで行うことができます。または、My ROTARYからダウンロード可能な「ロータリー日本財団 寄付送金明細書」を用いて、銀行送金またはクレジットカードで寄付することもできます。ロータリークラブを通じて寄付をする場合は、「ロータリー日本財団寄付送金書式 (ロータリアン/クラブ用)」をご利用ください。

不動産や証券など現金以外でのご寄付については、国際ロータリー日本事務局までお問い合わせください。

ご寄付の際には、必ず会員ID番号をご明記ください (寄付の記録と認証のために必要となります)。

自動定期寄付

毎月、毎年度など、定期的に決まった額をご寄付いただく方法です。自動的にご指定のクレジットカードで決算されますので、事務的な手間をかけずに継続してロータリー財団とその活動を支援できる方法です。

定期寄付の頻度は、「毎月」「四半期ごと」「毎年」から選ぶことができます。定期寄付はクレジットカードによるご寄付のみとなります。設定はウェブサイトの「[ご寄付](#)」のページから。

自動定期寄付の設定に変更を加える場合は、日本事務局経理室まで電話またはファックスでご連絡ください (電話: 03-5439-5803、ファックス: 03-5439-0405)。

従業員寄付へのマッチング (上乘せ) 寄付

「マッチング寄付」とは、従業員が行う慈善寄付に対して、雇用主が上乘せして寄付をし、従業員による寄付の機会を支援するものです。北米でのマッチング寄付プログラムについては、www.matchinggifts.com/rotaryをご覧ください。関心のある企業がございましたら日本事務局財団室 (Eメール: RIJPNTRF@rotary.org) までお知らせください。

ロータリーのクレジットカード

ロータリーのクレジットカードをご利用ください。カードをご利用いただくことで、購入額のうち一定の割合が「世界でよいことをする」ロータリー財団への支援となります。詳しくは、ウェブサイトの「ロータリーのクレジットカード」のページをご覧ください。

ロータリー財団は、2000年にクレジットカードプログラムを開始して以来、このプログラムを通じて860万ドル以上を受領し、そのうち360万ドルがポリオ撲滅の支援に充てられています。

関連リソース

- 「寄付推進&補助金ニュース」：ファンドレイジングと補助金に関する情報を掲載した、四半期に1度のニュースレター。
- 「ご寄付の方法」(173)：年次基金、恒久基金、冠名指定寄付、ロータリー平和センターへの冠名寄付に関する概要資料。
- 「Every Rotarian, Every Year」パンフレット(957)：クラブ会員への配布用。ロータリアンがロータリー財団の補助金や活動に参加し、また財団を支援することの重要性を伝えるパンフレット。
- 「平和の願いはきっとかなう」パンフレット(850)：ロータリー平和センターの概要と冠名基金の機会を紹介。
- 「ロータリーへの遺贈」パンフレット(331)：遺贈を含む恒久基金への寄付、「遺贈友の会」への入会などについて説明したパンフレット。
- rotary.org/ja/plannedgiving

財団での認証

ロータリー財団では、補助金やプログラムの支援者（個人）に感謝の意を表すため、さまざまな機会を設けています。

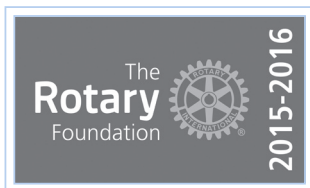
*My ROTARYの「寄付者履歴レポート」で、各自の寄付歴と認証歴を見ることができます。このレポートはEメール (rotarysupportcenter@rotary.org) で取り寄せも可能です。

個人の認証

ロータリーのリーダーは、各種認証に向けた寄付状況を確認するために、個人やクラブレベルの寄付状況をMy ROTARYまたはロータリークラブ・セントラルから見ることができます。

「財団の友」会員

年次基金に毎年100ドル以上を寄付する方（個人）が「財団の友」会員となります。この寄付は、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、クラブのパナー認証の対象ともなります。ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーもご活用ください。



「クラブパナーレポート」で「財団の友」会員を調べることができます。

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェロー (PHF) は、年次基金、ポリオプラス基金、あるいは財団が承認したグローバル補助金へ、累積1,000ドル以上を寄付した個人に感謝を表すため（または認証ポイントを使ってほかの個人を称えるため）の認証です。認証は、認定状と襟ピンの贈呈をもって



行われます。**記念メダル** (15ドル) や認定状用の特製カバー (無料) などの追加の認証品も、ロータリーオンラインショップ (shop.rotary.org) からご注文いただけます。「クラブ認証概要レポート」で、ポール・ハリス・フェローとなっている会員を調べることができます。

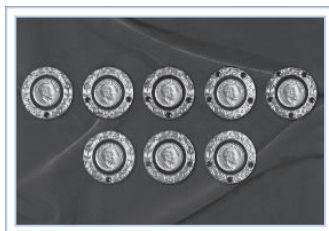
感謝状

時に、企業や組織への感謝を示す目的で寄付が行われる場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象としているため、代わりとして企業や組織には「感謝状」が贈られます。



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証は、最初の1,000ドルの後に累積した寄付1,000ドルごとに授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。



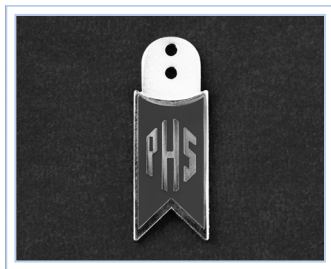
PHF

レベル	範囲*	襟ピン
+1	2,000～2,999ドル	サファイア1粒
+2	3,000～3,999ドル	サファイア2粒
+3	4,000～4,999ドル	サファイア3粒
+4	5,000～5,999ドル	サファイア4粒
+5	6,000～6,999ドル	サファイア5粒
+6	7,000～7,999ドル	ルビー1粒
+7	8,000～8,999ドル	ルビー2粒
+8	9,000～9,999ドル	ルビー3粒

*認証のために、現金寄付額と認証ポイントを合わせるすることができます。

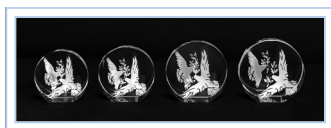
ポール・ハリス・ソサエティ

ポール・ハリス・ソサエティは、年次基金、ポリオプラス基金、あるいは財団が承認したグローバル補助金へ、毎年度1,000ドル以上を寄付する方(個人)を認証するプログラムです。ポール・ハリス・ソサエティの寄付は、「財団の友」会員(年次基金への寄付のみ)、「Every Rotarian, Every Year」(年次基金への寄付のみ)、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、クラブのバナー認証の対象となります。入会者には紋章型のピンが贈られます(このピンは地区ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターから入手できます)。



メジャードナー

寄付の指定条件を問わず、寄付の累計が10,000ドルに達した個人または夫妻が「メジャードナー」となります。この認証は、財団認証ポイントによってではなく、寄付額に応じてのみ行われるものです。メジャードナーは、各レベルに応じた認証品(クリスタル)と襟ピンを受け取ることができます(任意)。「メジャードナー/アーチ・クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート」で、メジャードナーとなっている会員を調べることができます。



レベル 範囲

- 1 10,000～24,999ドル
- 2 25,000～49,999ドル
- 3 50,000～99,999ドル
- 4 100,000～249,999ドル

アーチ・クラumpf・ソサエティ

250,000ドル以上の寄付を行った寄付者は、アーチ・クラumpf・ソサエティのメンバーとなります。国際ロータリー世界本部17階のアーチ・クラumpf・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン式の案内板で略歴とビデオが紹介されます。また、同様の案内板は、ロータリーの国際イベントでも展示されます。寄付者には、襟ピンと認証状が贈呈され、メンバーのための特別行事に招待されます。また、新たに入会したメンバーは特別入会式典に招待されます。「メジャードナー／アーチ・クラumpf・ソサエティ／遺贈友の会レポート」で、アーチ・クラumpf・ソサエティのメンバーとなっている会員を調べることができます。



管理委員会サークル：250,000～499,999ドル
管理委員長サークル：500,000～999,999ドル
財団サークル：1,000,000～2,499,999ドル
管理委員会プラチナサークル：2,500,000～4,999,999ドル
管理委員長プラチナサークル：5,000,000～9,999,999ドル
財団プラチナサークル：10,000,000ドル以上

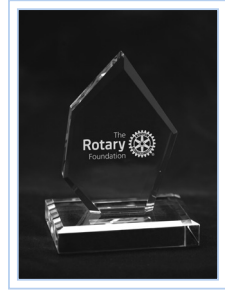
ベネファクター

資産計画にロータリー財団を受益者として指定したことを書面にてロータリー財団に通知するか、恒久基金に1,000ドル以上の現金寄付を行った方が、「ベネファクター」となります。認証状、およびロータリーやポール・ハリス・フェローの襟ピンとともに身につける記章が贈呈されます。「ベネファクターレポート」と「クラブ認証概要レポート」で、ベネファクターとなっている会員を調べることができます。



遺贈友の会

資産計画において合計10,000ドル以上を誓約した個人または夫妻が「遺贈友の会」会員となります。寄付者は、各レベルに応じた認証品（クリスタル）と襟ピンを受け取ることができます（任意）。「メジャードナー／アーチ・クランフ・ソサエティ／遺贈友の会レポート」で、遺贈友の会の会員を調べることができます。



レベル 範囲

- | | |
|----|-----------------------|
| 1 | 10,000～24,999ドル |
| 2 | 25,000～49,999ドル |
| 3 | 50,000～99,999ドル |
| 4 | 100,000～249,999ドル |
| 5 | 250,000～499,999ドル |
| 6 | 500,000～999,999ドル |
| 7 | 1,000,000～2,499,999ドル |
| 8 | 2,500,000～4,999,999ドル |
| 9 | 5,000,000～9,999,999ドル |
| 10 | 10,000,000ドル以上 |



クラブの認証

ロータリー財団では、補助金やプログラムを支援するクラブに感謝の意を表するため、さまざまな機会を設けています。

クラブバナーレポートでは、100%財団寄付クラブ、「Every Rotarian, Every Year」クラブ、年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブの表彰に向けた、現ロータリー年度のクラブの寄付状況を確認できます。

2015-16年度現在、新会員（現ロータリー年度に入会または他クラブから移籍した会員）は、クラブバナー認証の要件に含まれません（100%ポール・ハリス・フェローのバナーを除く）。ただし、クラブの一人当たりの寄付額の計算には、新会員からの寄付も含まれます。

「クラブバナーレポート」に記載された認証クラブは変わることがあります。これは、年間を通じて会員数が変わったり、新たな寄付が行われるためです。クラブが年次バナー認証の資格を満たしたかどうか

を調べる際に、このレポートを参照することができます。認証バナーは、ロータリー年度の終了（6月30日）の後に手続きが行われ、10月か11月に現ガバナーに送付されます。クラブバナーレポートのご要請は rotarysupportcenter@rotary.org までご連絡ください。

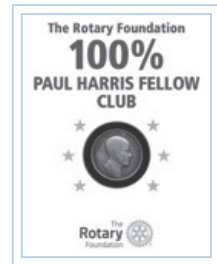
100%ロータリー財団寄付クラブ

この認証は、1年度に、一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルに達し、会費を支払っているすべての会員が、寄付先（年次基金、ポリオプラス基金、承認されたグローバル補助金、恒久基金）を問わず25ドル以上を寄付したクラブに対して行われます。



100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ

このバナー認証を受けるには、地区ガバナーが認証を申し込む時点で、会費を支払っているすべての会員がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。1度限りの認証ですが、クラブはその後も100%ポール・ハリス・フェローの状態を維持することが期待されます。



認証の申し込み方法

1. 会費を支払っているすべての会員がポール・ハリス・フェローであることを確認した後、クラブ代表者が地区ガバナーに連絡。
2. 地区ガバナーが「クラブ認証概要レポート」でクラブ全会員がポール・ハリス・フェローとなっていることを確認した後、ロータリー財団にEメール (rotarysupportcenter@rotary.org) で連絡。

「クラブ認証概要レポート」の上部に、クラブが100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ認証バナーを受け取ったかどうか（受け取った場合は認証日も含む）が記載されています。

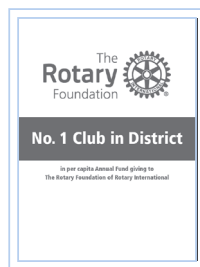
100% 「Every Rotarian, Every Year」クラブ

このバナーは、1年度に、年次基金への一人あたりの平均寄付額が少なくとも100ドルに達し、会費を支払っているすべての会員が年次基金に25ドル以上を寄付したクラブに贈られます。



年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

このバナーは、各地区内で、年次基金への一人当たりの寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。資格を得るには、クラブの一人あたりの平均年次寄付額が最低50ドルである必要があります。



100%ポール・ハリス・ソサエティ・クラブ

このバナーは、1年度に、会費を支払っているすべての会員が、年次基金、ポリオプラス基金、承認されたグローバル補助金のいずれかに少なくとも1,000ドルを寄付したクラブに贈られます。



End Polio Now: 歴史に1ページを刻もうキャンペーンの感謝状

2013年7月1日から2018年6月30日まで、ロータリーのポリオプラス基金に毎年1,500ドル以上を寄付したクラブに贈られます。

認証ポイント

認証ポイントは、年次基金、ポリオプラス基金、承認されたグローバル補助金のいずれかに寄付をした人に、1ドルにつき1ポイント与えられるものです。ただし、恒久基金への寄付は認証ポイントの対象となりません。

寄付者は、認証ポイントを移譲して、ほかの人をポール・ハリス・フェロー、またはマルチプル・ポール・ハリス・フェローにすることができます。認証ポイントは、寄付者が亡くなるまで、あるいは寄付者がポイントを使用するまで、本人の保有ポイントとみなされます（寄付者がメジャードナーの場合は、存命している配偶者がポイントを使用できます）。

留意事項: ポール・ハリス・ソサエティまたはメジャードナーの認証のために認証ポイントを使うことはできません。

移譲の方法

一度に移譲できるのは100ポイント以上となります。「ポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書」にご記入の上、ご本人が必ずご署名ください。

留意事項：個人からクラブ／地区へ認証ポイントを移譲することはできません。また、寄付者は、認証ポイントを得るために、ポール・ハリス・フェローである必要はなくなりました。

関連リソース

- 「Every Rotarian, Every Year: 「財団の友」会員ステッカー (956)
- 「Every Rotarian, Every Year」パンフレット (957) : 年次基金とシェアに関する情報を掲載。
- ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット (099) : ポール・ハリス・ソサエティ・プログラムの推進用パンフレット。
- 「大きな変化をもたらすために: 世界のニーズに応えるロータリーへの大口寄付」 (166) : 大口寄付について概説。
- ロータリーへの遺贈 (330) : 遺贈 (恒久基金への寄付) に関するパンフレット。
- アーチ・クラフ・ソサエティ パンフレット (308) : アーチ・クラフ・ソサエティについて紹介。

賞・表彰

ロータリー財団地区奉仕賞

推薦者：地区ガバナー

締切：特になし

ロータリー財団に関連して人道的活動を行ったロータリアンを表彰するものです。各受賞者には、地区レベルで表彰状が授与されます（ガバナーは、受賞者の名を書き入れることのできる表彰状コピーを20部まで無料で受け取ることができます）。

ロータリー財団功労表彰状

推薦者：地区ガバナー

締切：特になし

1年以上にわたりロータリー財団のために積極的な奉仕を行ったロータリアンに贈られるものです。

ロータリー財団特別功労賞

推薦者：全ロータリアン

締切：6月30日

地区レベルを超え、長年にわたる卓越した奉仕を称えて贈られる、財団最高の賞です。ロータリー財団功労表彰状の受賞者が対象となり、功労表彰状を受けてから4年以内は本賞の推薦資格がありません。

ポリオのない世界を目指す奉仕賞

推薦者：全ロータリアン

締切：11月1日

この賞は、毎年、ポリオ撲滅活動において多大な貢献を果たしたロータリー会員に贈られ、撲滅が実現するまで支援を奨励するためのものです。世界保健機関（WHO）が設定した地域区分に合わせ、1地域につき最高10名に地域賞が贈られます。地域賞は、ポリオ撲滅活動における

卓越した貢献を称えて贈られるものです。また、ポリオ撲滅活動で国際的に活躍した人、最高10名に国際賞が贈られます。

ロータリー学友世界奉仕賞

推薦者:ロータリー財団地域コーディネーター

締切:6月30日

人道的奉仕を通じて世界理解と平和の推進に貢献し、自らの職業に大きく貢献した優れたロータリー学友を称えて授与されるものです。候補者は、奉仕または職業での活動を通じて、ロータリーが国際社会にもたらす好ましい影響を身をもって示している必要があります。

ロータリー最優秀学友会賞

推薦者:ロータリー財団地域コーディネーター

締切:6月30日

学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高め、ロータリーのプログラムがもたらす末永い影響を実証した学友会を表彰するための賞です。

詳細は、各賞の推薦書式をダウンロードしてご覧ください:

rotary.org/ja/awards

一般リソース

My ROTARY

ロータリーウェブサイトのMy ROTARYでは、ロータリーの活動や運営をサポートするさまざまなリソースが提供されています。各種フォーム（書式）やツールは、「クラブの運営」または「地区の運営」のページをご覧ください。まだMy ROTARYにアカウントを登録していない方は、ぜひアカウント登録を行ってください。そのほかにも、My ROTARYでは以下を行うことができます。

- ロータリークラブ・セントラルから、クラブの会員増強／奉仕プロジェクト／財団への寄付を確認
- 財団への寄付
- 財団の活動情報を入手
- 「アイデア応援サイト」を通じてプロジェクトのボランティア、パートナー、各種支援を募集
- 「補助金センター」を通じて補助金を申請
- 寄付者履歴レポートで自分の寄付履歴と認証に関する情報を確認
- ロータリーショーケースでプロジェクトの成果を紹介

レポート

ロータリーのリーダーは、My ROTARYから次のレポートを閲覧できます。また、国際ロータリー日本事務局に資料請求していただくことも可能です。

レポート	内容	対象
寄付者履歴レポート	個人の寄付に関する情報を記載(財団認証ポイントの移譲、誓約、認証を含む)。寄付と認証について確認する際に参照。	個人
クラブ・バナーレポート	現年度のEREYやその他の財団の認証レポート到達日を記載。	クラブ 地区

レポート	内容	対象
クラブファンド レイジング分析	5年間の年次基金目標、寄付、認証に関する情報を記載。目標設定を行う際に参照。	クラブ 地区
クラブ認証概要 レポート	寄付者のポール・ハリス・フェロー・レベル、認証額、財団認証ポイント、定期寄付への参加、ベネファクター、前回の寄付日と寄付指定先、100%ポール・ハリス・フェロー・クラブの達成と日付、クラブの寄付、寄付ゼロクラブに関する情報を記載。	クラブ 地区
月次寄付 レポート	年次基金、そのほかの基金（グローバル補助金、ポリオプラス）、恒久基金へのクラブの寄付状況に関する情報を記載。	クラブ 地区
地区バナー レポート	クラブバナーの認証（年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ、100%財団寄付クラブ、100% EREYクラブ）に向けた進捗を記載。財団寄付、EREY、「財団の友」会員についてクラブの参加状況を表示。	地区
ポール・ハリス・ ソサエティ・ レポート	ポール・ハリス・ソサエティの会員と資格に関する過去4年間の情報を記載。寄付者の連絡先のタブを含む。	クラブ 地区
地区ファンド レイジング分析	8年間の年次基金と恒久基金への地区からの寄付状況、寄付総額を記載。ポール・ハリス・ソサエティの有資格者、メジャードナー、大口寄付、ベネファクター、遺贈友の会会員の累積数を表示。認証ポイントおよび冠名基金とその市場価値の合計を表示。	地区
認証 レポート	遺贈友の会、メジャードナー、アーチ・克蘭フ・ソサエティの会員とその認証日を表示。住所を記載した2つのタブを含む。	クラブ 地区
プログラム参加 者と学友の レポート	地区の現・元プログラム参加者のリスト	地区

出版物の注文

ロータリー財団関連のリソースは、オンラインショップ (shop.rotary.org) からご注文いただくか、RI日本事務局資料室 (電話: 03-5439-5802、ファックス: 03-5439-0405) までご連絡ください。

お問い合わせ先

寄付、認証ポイント、補助金申請の締切日など、財団に関するお問い合わせは、RI日本事務局財団室 (電話: 03-5439-5805) までご連絡ください。

地区とゾーンのためのリソース

地区ロータリー財団委員長は、地区における財団活動と募金の推進を担当します。地区財団委員長はさらに、地区補助金に関する主な連絡窓口となり、クラブの財団委員会を援助します。また、DDFの承認において地区ガバナーを援助し、地区でのロータリー財団賞の受賞者の推薦や、地区の財団目標を定める前に地区内ロータリアンの意見を集めます。

ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) は、ゾーンまたは地域内のファンドレイジングなど、財団活動全般の推進を行っています。また、ファンドレイジング目標やプログラム目標を設定してこれらを達成できるよう、ゾーンチーム (RRFC補佐) や地区のリーダーを研修します。

恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA) は、地域や地区のリーダーと密に協力し、大口寄付見込み者の特定と開拓、懇請のための個別計画を作成します。また、財団支援者を招いた行事や、寄付見込者探しを支援します。

RRFCとEMGAのリストは、ロータリーウェブサイト (www.rotary.org/ja) をご参照ください。

ロータリー事務局連絡先

国際ロータリー日本事務局

〒108-0073

東京都港区三田1丁目4-28

三田国際ビル24F



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

219-JA-(217)